

## 長野県発明研究会の歩み（年表）

### 昭和37年10月（1962年）

- 10月12日「上田発明研究会」として誕生。  
（会場 上田市役所3階会議室）
- ・役員（会長）三木冬彦（副会長）森橋孫一郎  
（会計）木藤己波夫
- ・会員数 9名
- ・「発明通信」発刊（ハガキ大）。

### 昭和39年11月（1964年）

- ・役員（会長）三木冬彦（副会長）森橋孫一郎  
（会計）菱田元夫  
（幹事）丸山清 高遠昭太郎 小森深予  
（監事）木藤己波夫
- ・開催は日曜日午後1時～4時30分
- ・会場は上田市役所3階会議室、たまに馬場町公会堂。
- ・毎月の例会には「トップ賞」を授与。
- ・総会時には最高賞の「市長賞」と努力賞の「会頭賞」を授与。
- ・この頃は弁護士や企業の賛助会員があった。

### 昭和41年11月（1966年）

- ・役員（会長）木藤己波夫  
（副会長）森橋孫一郎 西野袈裟次郎 林甲子三

### 昭和42年10月（1967年）

- ・「創立5周年記念事業」 会場は上田市民会館。  
会員数40人余。講演：豊澤発明学会会長。

### 昭和44年11月（1969年）

- ・「特許管理士試験」を実施。会場は上田市。  
受験生は46名。

### 昭和45年 7月（1970年）

- ・NHKラジオ・TV放送「アイデアグループが考える  
将来の夢」

### 昭和46年11月（1971年）

- ・SBCテレビ放送「街のアイデアマン」

### 昭和47年 3月（創立10周年）（1972年）

- ・「上田発明研究会」の名称を「長野県発明研究会」と改称する。
- ・上田市に「東北信支部」、新たに松本市に「中南信支部」を設立。
- ・「発明通信」発刊（B5判大）
- 5月「創立10周年記念行事」（松本市厚生文化会館）
- ・中南信支部発足による「松本日曜発明学校」の開講式を兼ねる。  
主催 長野県発明研究会・中南信支部・特許管理士会  
長野県支部  
後援 松本市・松本商工会議所・信濃毎日新聞・  
SBC・松本市連合婦人会
- ・講演 荒井房次先生

10月「創立10周年記念全国発明アイデア展」開催。

（立科町公民館、上田市公民館）

- ・NHK・SBCはニュースで、NBSは婦人番組でTV放映。

### 昭和48年 2月（1973年）

- ・東北信支部  
（支部長）鈴木亭（副支部長）小池啓之 宮下六郎  
中南信支部  
（支部長）宮田長治（副支部長）長谷川文和 米窪豊
- 5月 中南信支部で発明展、講演会を開催。  
（松本勤労者福祉センター）

### 昭和49年 3月（1974年）

- ・サンケイ新聞で「アイデアで生活を楽しく」の見出しで報道。
- ・「発明通信」をはがきの大きさに変更。

### 昭和50年 2月（1975年）

- ・東北信支部  
（支部長）小池啓之（副支部長）鈴木亭 上原昭三
- 5月  
・中南信（支部長）木船道雄（副支部長）石井茂一  
・中南信で発明展を開催（松本勤労者福祉センター）。

### 昭和51年 4月（1976年）

- ・中南信支部で講演会開催。  
講師：新潟大教授 大北熊一 氏  
「面状発熱体二つについて」
- 5月 中南信支部で特許講習会を開催。  
弁理士会副会長 佐々木功 氏  
「出願から登録まで」

### 昭和52年（1977年）

- 3月 毎日新聞より「アイデアを生かした暮らし」が報道。
- 5月 中南信支部で松本商工会議所発明展を開催。  
合わせて講演会も開催。講師：荒井房次 氏
- 10月「長野県発明研究会創立15周年記念行事」  
（上田市民会館）

- 主催 上田市・上田商工会議所・  
長野県発明研究会・東北信支部
- 後援 NHK・信濃毎日新聞・SBC・NBS
- ・祝辞 石井市長 小山会頭
- ・講演 発明学会会長 豊澤豊雄 氏  
「あなたの人生・街をバラ色にかえる発明」

### 昭和54年 5月（1979年）

- ・中南信支部で講演会開催。（松本勤労者福祉センター）  
「婦人発明について」 講師：笹沼喜美賀 氏

### 昭和57年 4月（1982年）

- ・「長野県発明研究会創立20周年記念行事」  
（中南信支部10周年）
- ・主催 長野県発明研究会、東北信支部、上田市、  
上田商工会。
- ・後援 NHK、信濃毎日新聞社、SBC、NBS  
TSB・市民タイムス・中日HS
- ・協賛 上田西武デパート
- ・祝辞 永野市長 小山会頭
- ・講演会 5月2日 上田市海野町会
- ・講演1 発明学会会長 豊澤豊雄氏  
「夢のアイデアで日本を救う」
- ・講演2 笹沼喜美賀 女史  
「誰にもできる婦人の発明」
- ・発明工夫展（4/29～5/5 上田市西部デパート）
- ・発明工夫展（5/8～5/9 松本市カラクラモール）  
（発明展には県内他6県から出展あり。

来場者6,300名）”

（松本の発明展の様子が読売新聞で報道される。）

6月 「諏訪発明研究会」（諏訪日曜発明学校）発足。

8月 長野市に東北信支部「長野分会」発足。

（分会長）吉江哲男  
「アイデアとパテントの勉強会」を開催）

### 昭和58年 4月（1983年）

- ・発明の日にSBCが長野分会をTV放映。
- ・朝日、日刊工業、信毎の各紙が長野分会の「粉塵防止  
タケ」を報道。
- ・中南信支部が松本ジャスコで「発明展・考案品の販売」

を実施。

- 5月 上田西武デパートのアイデアコーナーを常設。会員の発明品を販売。
- 6月 読売新聞「アマチュア発明家」のタイトル・写真入りで報道。
- 8月 NBS太陽電池工作コンクール（於上田西武）審査員を派遣。
- 10月 上田城400年祭記念貿易展に出品。
- 11月 諏訪発明発見に出品（諏訪市丸光デパート）。

### 昭和59年（1984年）

- ・役員（会長）木藤己波夫（副会長）小池啓之 木藤道雄（本会書記）久保山俊秀
- 2月 信濃毎日新聞社が上田を取材。写真入りで報道。
- 3月 伊那市に中南信支部「伊那分会」発足。（分会長）馬場哲男  
毎日新聞が「レベルアップ」のタイトルで報道。
- 4月 発明の日にSBCが長野分会をTV放映。
- 6月 組織の整備  
会則を改め、各支部、分会から理事を選出
- ・長野、伊那、諏訪の各日曜発明学校を正式に分会とする。
- ・小池東北信、木船中南信両支部長が副会長に就任。
- ・久保山俊秀氏に本部書記を委嘱。

### 昭和60年（1985年）

- 6月・上田の会場が市役所分室から中央公民館に変更。  
・木藤会長の受賞祝賀会。（県知事より産業功労章、発明学会より発明奨励賞）
- 7月 毎日新聞が「日曜発明学校情况」を報道。

### 昭和61年（1986年）

- 1月 中南信支部の長名トシさん「全国婦人発明展（なるほど展）」で特賞。
- 3月・上田市第2回文化創造展に参加出品。  
・伊那分会の中村幹男氏「全国発明コンクール」で2位入賞。
- 9月・「諏訪分会」が休会。  
・伊那日報が伊那分会を取材。
- 10月 長野分会が長野市文化団体リクリエーションに初参加。
- 11月 伊那分会で講演会（伊那商工会館ホール）  
講師：発明学会 中野勝征氏

### 昭和62年（1987年）

- 1月 中南信支部の長名トシさん「全国婦人発明展（なるほど展）」で入賞。
- 3月・上田市第3回文化創造展に参加出品。  
・伊那分会の矢島一男氏「全国発明コンクール」で4位入賞。
- 6月 上田で特許管理士試験予備講座を開始 ～10月。
- 7月 東北信支部を信濃毎日新聞社が取材。  
例会を写真で紹介。
- 10月 「創立25周年記念行事」（上田中央公民館）  
・主催 長野県発明研究会  
・後援 上田市、上田商工会議所、NHK、SBC、NBS、TSB、信濃毎日新聞社。  
・祝辞 永野市長 矢島会頭  
・講演1 発明学会専務 藤田忠氏  
「転換期の日本を救うアイデア」

・講演2 服部吉野女史

- 「誰にもできるやさしい婦人の発明」
- ・「特許管理士試験」を実施。（会場 上田商工会議所）  
受験者57名、合格率74.6%。

### 昭和63年（1988年）

- 2月・NHKが上田の例会を収録し「甲信越ところどころ」で放映。  
・上田市第4回文化創造展に参加出品。
- 8月 上田で特許管理士試験予備講座を開始 ～11月。
- 11月 「特許管理士試験」を実施。（会場 上田創造館）  
受験者39名 合格率74.4%。
- ・長野分会の山崎千明氏「朝日おもちやコンクール」  
審査員特別賞。
- ・伊那分会の小田切氏「全国発明コンクール」で読売新聞社賞。
- ・伊那分会を中日新聞伊那ホームニュースが取材。
- 12月 中南信支部が200回記念を兼ねて忘年会を実施。

### 平成元年（1989年）

- 2月・上田市第5回文化創造展に参加出品。  
・NHKが上田の例会を取材、放映。
- 7月 特許管理士試験予備講座を開始 ～8月。
- 9月 坂城町で特許管理士試験本講座を実施。
- 11月 「特許管理士試験」を実施。（会場 坂城町商工会館）  
受験51名、合格率87.6%。
- ・伊那市総合物産展に伊那分会が出品。
- ・伊那分会の小田切氏「発明コンクール」優秀発明賞受賞。

### 平成2年（1990年）

- 2月 上田市第6回文化創造展に参加出品。
- 3月 TSBが上田の例会を取材、放映。
- 8月 NBSが上田の例会を取材、放映。
- 9月 坂城町能力開発講座で工業所有権講習会～11月（講師派遣 5回10名）  
・NBSが上田の女性グループを取材、放映。
- 11月・長野分会が100回記念親睦会。  
・伊那分会の小田切氏「ふるさと創生発明コンクール」で2位入賞。  
・中南信支部の小池季、山崎美一の両氏が「石川県松任発明工夫展」に入賞。  
・伊那分会を月刊マイタウンが取材。

### 平成3年（1991年）

- 2月 上田市第7回文化創造展に参加出品。
- 5月 長野分会が勤労者福祉センターの展示会に出品。  
・全国婦人発明協会「31回暮らしの発明展」に上田の佐藤澄子さん入選。
- 6月 長野分会が第1土曜日に「アイデア夕食会」を始める。
- 7月 電子出願についての内部講習 ～12月。
- 10月・坂城町工業展に協賛出品。  
・坂城町能力開発講座で工業所有権講習会 ～11月（講師派遣 5回10名）

## 長野県発明研究会の歩み（年表）

### 平成4年（長野県発明研究会）（1992年）

- 2月・上田市第8回文化創造展に参加出品。
  - ・サービスマークについての商標登録について内部講習。
- 4月・SBCが伊那分会を取材、放映。
  - ・長野分会の宮阪洋道氏「全国発明婦人協会展」で労働大臣賞。
- 8月 特許管理士試験予備講座（上田中央公民館で3日間）。
- 9月 特許管理士試験予備講座（上田中央公民館で2日間）。
- 11月・「特許管理士試験」を実施。（会場 上田商工会議所）
  - ・「創立30周年記念式典」を開催。（会場 上田市ささや 豊澤会長を囲んで）
  - ・「シルバー発明クラブ（塾）」発足。

### 平成5年 8月（長野県発明研究会）（1993年）

- ・役員（会長）木藤己波夫  
（副会長）小池啓之 木船道雄
- （理事）平林博 末広繁和 久保山俊秀 長岡幸子  
吉江哲男 富田棟雄 森山幸一 下林今朝人  
下田親一 中村陽英 中村幹夫 馬場哲男  
堺沢博明

### 平成6年（長野県発明研究会）（1994年）

（記録なし。）

## 長野県特許研究会の歩み（年表）

（特許管理士会長野県支部）

### 平成4年 特許管理士会長野県支部設立発起人会議

11月29日（日）13:30-16:30

（松本勤労者福祉センター）

- ・発起人  
木藤己波夫(最高顧問) 宮田長治(松本 常任顧問)  
木船道雄(松本 相談役) 小池啓之(上田 相談役)  
平林 博(佐久 相談役) 下林今朝人(松本 支部長)  
末広繁和(上田 副支部長) 吉江哲男(長野 副支部長)  
馬場哲男(伊那 副支部長) 鶴見繁喜(大町 副支部長)  
下田親一(朝日村 賞罰) 小野武志(塩尻 指導室)  
池上正秋(伊那 企画室) 中村陽英(三郷村 事務局)  
森山幸一(長野 監事)
- ・平成4年度収支（会員数 14名）  
（収入）85,660円 前年度繰越金 0円  
（実収入）85,660円  
（実支出）71,345円 次年度繰越金 14,315円

### 平成5年 特許管理士会長野県支部総会

4月25日（日）13時～（松本勤労者福祉センター）

記念講演 発明学会常務理事 平井 工 氏

（今後の特許管理士活動の進め方について）

- ・県内5ブロックで活動推進  
東信ブロック長 末広繁和 北信ブロック長 吉江哲男  
中信ブロック長 鶴見繁喜 伊那ブロック長 馬場哲男  
諏訪ブロック長 伊藤幸男
- ・役員増員  
伊藤幸男(諏訪 副支部長)  
小林 孝広(富士見町 理事)  
宮下 努 (伊那 監事)
- ・入会金 4,000円 年会費 2,000円
- ・旅費交通費 1区間 1,000円、2区間 2,000円
- ・平成5年度収支（会員数 48名）  
（収入）276,570円 前年度繰越金 14,315円  
（実収入）262,255円  
（実支出）118,345円 次年度繰越金 158,225円
- 5月16日 特許管理士試験準備会（松本市勤労会館）
- 9月5日 特許管理士養成講座 50名受講  
（松本勤労者福祉センター）
- 9月12日 特許管理士養成講座 49名受講  
（松本勤労者福祉センター）
- 9月19日 特許管理士養成講座 47名受講  
（松本勤労者福祉センター）
- 10月30日 特許管理士仕上げ講座  
（松本市上土ふれあいホール）
- 10月31日 特許管理士仕上げ講座  
（松本市上土ふれあいホール）
- 11月28日 特許管理士試験実施  
（松本上土ふれあいホール）  
（受講者中 33名が合格）

### 平成6年 特許管理士会長野県支部総会

4月24日（日）13時～（松本勤労者福祉センター）

- ・記念講演 THK マニック技術研究所  
代表取締役 柳沢 健 氏  
（製品開発と特許戦略の実際）
- ・平成6年度収支（会員数 58名）  
（収入）366,762円 前年度繰越金 158,225円  
（実収入）208,537円

(実支出) 180,869 円 次年度繰越金 185,893 円  
6月26日 ブロック長会議 (松本市教育文化センター)  
・総会以外への旅費交通費 1区間2,000円  
会議開催地域は500円  
6月26日 特許講演会 (松本市教育文化センター)  
THK マニック技術研究所 代表取締役 柳沢 健 氏  
(新製品開発の発展とその特許戦略)  
6月27日の夜に「松本サリン事件」が発生する。

#### 平成7年 4月 (長野県発明研究会) (1995年)

- ・役員 (会長)木藤己波夫  
(副会長)小池啓之 下田親一 馬場哲男  
(理事)平林博 末広繁和 久保山俊秀 長岡幸子  
吉江哲男 富田棟雄 森山幸一 下林今朝人  
小野武志 藤森吉一郎 佐野博志 田口利彦  
城倉直幸
- ・平成7年度収支  
(収入) 489,997 円 前年度繰越金 82,897 円  
(実収入) 407,100 円  
(支出) 489,997 円 次年度繰越金 42,310 円  
(実支出) 447,687 円

◎H7年度に前松本支部長の木船さんが亡くなる。

#### 平成7年 特許管理士会長野県支部総会

- 4月23日(日)13時～ (松本勤労者福祉センター)  
・記念講演 狭山精密工業(株)  
企画部調査室長 大浦 昌久 氏  
(最近の知的所有権の動向と特許管理  
～特許管理士の役割～)
- ・役員の変更  
(相談役)木船様 役を辞退。  
(相談役)平林博様は(指導室長)に。  
(相談役)に有馬裕氏が就任。  
(副支部長)鶴見氏は(賞罰委員長)に。  
(指導室長)小野氏は(副支部長)に。  
(理事)として、千村貞彦、新田詔三、武居和人、  
渡辺家光、富田棟雄、の各氏が新たに就任。
- ・平成7年度収支 (会員数 57名)  
(収入) 319,893 円 前年度繰越金 185,893 円  
(実収入) 134,000 円  
(実支出) 188,858 円 次年度繰越金 131,035 円  
6月26日 支部役員会議 (松本勤労者福祉センター)  
・事業と予算、特許管理士試験について、  
本部表彰候補者  
10月22日 秋の懇親会と講演会 (松本勤労者福祉センター)  
・講演会 中小企業団登録カタライザー 三ツ井 磐 氏  
(小売業が求める7ｲﾝﾌｧ商品とは)  
10月22日 支部役員会議 (松本勤労者福祉センター)  
・会則の変更、特許管理士試験への取り組み。  
11月26日 第1回特許管理士試験準備会  
(上田創造館)  
12月24日 第2回特許管理士試験準備会  
(松本勤労者福祉センター)  
1月28日 第3回特許管理士試験準備会  
(伊那市商工会館)  
2月25日 第4回特許管理士試験準備会  
(諏訪文化センター内公民館)  
3月24日 第5回特許管理士試験準備会  
(長野勤労者福祉センター)

#### 平成8年 長野県発明研究会総会 (1996年)

- 4月14日(日)9時～ (上田市文化センター)
- ・前日「ささや」にて懇親会を実施。
- ・本部負担金の算出方法  
登録会員数×(150円×12ヶ月分)  
会員数 上田は70名(126,000円)  
松本は60名(108,000円)  
長野は24名(45,000円)  
伊那は40名(72,000円)〃
- ・来年35周年だが記念行事は40周年までやらない  
こととする。
- ・「発明通信」の印刷先を会員の子息に頼む。  
納期短縮と30%近くのコスト低減となる。
- ・役員の確認

#### 平成8年 特許管理士会長野県支部総会

- 4月28日(日)13時～ (松本勤労会館)
- ・記念講演 中小企業事業団登録カタライザー  
平林 博 氏 (新製品開発とH(英知)プラス法)
- ・特許管理士試験を11月24日、長野市で実施。  
受験対策講習会は長野市と松本市で開催。
- ・平成8年度収支 (会員数 50名)  
(収入) 252,907 円 前年度繰越金 131,035 円  
(実収入) 121,872 円  
(実支出) 56,092 円 次年度繰越金 196,815 円  
4月28日 第6回特許管理士試験準備会  
(松本勤労者福祉センター)  
5月26日 第7回特許管理士試験準備会  
(松本勤労者福祉センター)

(会長)木藤己波夫 (副会長 会計)小池啓之  
(副会長)下田親一 馬場哲男  
(理事)平林博 吉江哲男 下林今朝人 佐野博志  
富田棟雄 小野武志 田口利彦  
久保山俊秀 森山幸一 藤森吉一郎  
城倉直幸 長岡幸子 (監事)末広繁和

・平成8年度収支

(収入) 423,438 円 前年度繰越金 42,310 円  
(実収入) 381,128 円  
(支出) 423,438 円 次年度繰越金 90,104 円  
(実支出) 333,334 円

**平成9年 長野県発明研究会総会 (1997年)**

4月13日(日) 10時～ (上田市文化センター)

- ・前日「ささや」にて懇親会を実施。
- ・平成9年秋頃に「発明会館」の見学を兼ねて合同の研修旅行を計画する。

・役員の確認

(会長)木藤己波夫 (副会長 会計)小池啓之  
(副会長)下田親一 馬場哲男  
(理事)平林博 吉江哲男 菅野薫 佐野博志  
富田棟雄 小野武志 田口利彦 久保山俊秀  
森山幸一 藤森吉一郎 城倉直幸 長岡幸子  
(監事)末広繁和

・平成9年度収支

(収入) 410,240 円 前年度繰越金 54,104 円  
(実収入) 360,136 円  
(支出) 410,240 円 次年度繰越金 51,135 円  
(実支出) 359,105 円

**平成10年 長野県発明研究会総会 (1998年)**

4月12日(日) 10時～ (上田市文化センター)

- ・前日「ささや」にて懇親会を実施。
- ・「長野分会」を「長野支部」に昇格する。  
それに伴い「東北信支部」は「東信支部」と称する。
- ・役員の確認  
(会長)木藤己波夫 (副会長 会計)小池啓之

6月23日 第8回特許管理士試験準備会  
(松本勤労者福祉センター)

7月28日 第9回特許管理士試験準備会  
(上田創造館)

9月7日 特許管理士試験対策講座  
(松本勤労者福祉センター)

9月8日 特許管理士試験対策講座  
(松本勤労者福祉センター)

9月16日 特許管理士試験対策講座  
(長野勤労者福祉センター)

9月22日 特許管理士試験対策講座  
(長野勤労者福祉センター)

10月27日 特許管理士試験対策講座  
(長野勤労者福祉センター)

11月24日 第81回特許管理士試験を実施  
(信州大学工学部)

1月25日 特許管理士試験反省会  
(ホテルニューやま)

**平成9年 特許管理士会長野県支部総会**

4月27日(日) 13時～ (松本勤労者福祉センター)

- ・記念講演 中小企業事業団登録カタライザー  
末広 繁和 氏  
(変革の時代をチャンスとして捉えるには)

・平成9年度収支 (会員数 58名)

(収入) 339,359 円 前年度繰越金 186,425 円  
(実収入) 152,937 円  
(実支出) 127,818 円 次年度繰越金 211,541 円

9月28日 特許管理士会本部表彰

- ・功労賞 平林博氏(東信)
- ・奨励賞 丸山泰子氏(中信)
- ・奨励賞 田口利彦氏(伊那)

5月25日 第1回特許管理士試験準備会  
(松本勤労者福祉センター)

8月31日 第2回特許管理士試験準備会  
(松本勤労者福祉センター)

10月11日 第3回特許管理士試験準備会  
(松本勤労者福祉センター)

11月23日 第4回特許管理士試験準備会  
(松本勤労者福祉センター)

2月22日 第5回特許管理士試験準備会  
(松本勤労者福祉センター)

3月23日 講師研修会 (長野勤労者福祉センター)

12月7日 秋の懇親会と講演会  
(長野市 長水会館 多津美)

- ・テーマ1 東信ブロック 新田昭三 氏  
「企業のロマン創りのための特許の役割」
- ・テーマ2 北信ブロック 小林静夫 氏  
「ある実用新案取得の実践事例」

・平成9年3月～4月頭に諏訪の伊藤幸男氏が逝去する。  
平成9年4月10日付で木藤会長宛に礼状が届く。

- ・この年に下林さん脱会？

**平成10年 特許管理士会長野県支部総会**

4月26日(日) 13時～ (松本勤労者福祉センター)

- ・記念講演1 指導室長 平林 博 氏  
(会員のためのリフレッシュ情報)
- ・記念講演2 横井 秀典 氏  
(「アイデア現金化完全マニュアル」の著者)  
(アイデア現金化の方法)

- (副会長) 下田親一 吉江哲男 城倉直幸
- (理事) 平林博 久保山俊秀 長岡幸子 小野武志  
藤森吉一郎 菅野薫 富田棟雄 森山幸一  
田口利彦 小田切昭彦 梅原敏靖
- (監事) 末広繁和
- 平成10年度収支  
(収入) 447,280円 前年度繰越金 51,135円  
(実収入) 396,145円  
(支出) 447,280円 次年度繰越金 158,720円  
(実支出) 288,560円

#### 平成11年 長野県発明研究会総会 (1999年)

- 4月11日(日) 10時～ (上田市文化センター)
- ・前日「ささや」にて懇親会を実施。
- ・今後「分会」扱いは取りやめ、全て「支部」扱いとする。それに伴い「支部」設立要件を「会員数20名」と変更する。
- ・学会の表彰推薦者として「富田棟雄」氏を功績者で推薦する。
- ・本部負担金の変更  
会員数 上田は60名(108,000円)  
松本は60名(108,000円)  
長野は40名(72,000円)  
伊那は20名(36,000円)
- ・役員の確認  
(会長) 木藤己波夫 (副会長 会計) 小池啓之  
(副会長) 下田親一 吉江哲男 小田切昭彦  
(理事) 平林博 新田詔三 降旗康雄 小野武志  
藤森吉一郎 菅野薫 富田棟雄 森山幸一  
田口利彦 梅原敏靖 薄木さと子  
(監事) 末広繁和
- 平成11年度収支  
(収入) 482,982円 前年度繰越金 158,720円  
(実収入) 324,262円  
(支出) 482,982円 次年度繰越金 198,568円  
(実支出) 284,414円

◎平成11年度中に平林博氏が死去。

#### 平成12年 長野県発明研究会総会 (2000年)

- 4月9日(日) 10時～ (上田市文化センター)
- ・前日「ささや」にて懇親会を実施。
- ・「創立40周年記念事業」は形式張らない楽しい内容とする。
- ・学会の表彰推薦者として「橋枝忠雄」氏を優秀指導者で推薦する。また「池上正秋」氏を優秀アイデア者で推薦する。

- ・役員の改選 (支部長)に末広繁和氏(東信ブロック)
- ・平成10年度収支 (会員数 52名)  
(収入) 331,930円 前年度繰越金 211,541円  
(実収入) 120,389円  
(実支出) 70,220円 次年度繰越金 261,710円
- 5月10日 特許管理士試験対策講座  
(長野勤労者福祉センター)
- 5月24日 特許管理士試験対策講座  
(長野勤労者福祉センター)
- 5月31日 特許管理士試験対策講座  
(長野勤労者福祉センター)
- 5月10日 特許管理士試験対策講座  
(松本勤労者福祉センター)
- 5月24日 特許管理士試験対策講座  
(松本勤労者福祉センター)
- 6月7日 特許管理士試験対策講座  
(松本勤労者福祉センター)
- 6月28日 第84回特許管理士試験を実施  
(岡谷市 女性総合センター)
- ・受験生 28名 法規合格 25名 実務合格 28名
- 9月26日 特許管理士会本部表彰
- ・奨励賞 名和文雄(伊那) 奨励賞 大野義則(中信)

#### 平成11年 特許管理士会長野県支部総会

- 4月25日(日) 13時～  
(岡谷市 長野県女性総合センター)
- ・記念講演1 office TMI代表 宮下 努 氏  
(新規独立開業の道のり)
- ・記念講演2 中信ブロック 藤森吉一郎 氏  
(アイデア商品化事例)
- ・研修 中信ブロック長 小野 武志 氏  
(会員のためのリフレッシュ情報)
- ・各ブロック長の確認。  
新田詔三(東信) 吉江哲男(北信)  
小野武志(中信) 浜 邦夫(諏訪)  
池上正昭(伊那)
- ・役員改選  
降旗康雄(事務局・会計) 小林静夫(北信 理事)  
神戸主計(東信 理事) 長谷川航一(中信 理事)  
大野義則(中信 理事)
- ・平成11年度収支 (会員数 45名)  
(収入) 357,829円 前年度繰越金 261,710円  
(実収入) 96,119円  
(実支出) 89,322円 次年度繰越金 268,507円
- 11月28日 秋の懇親会と講演会(松本勤労者福祉センター)
  - ・テーマ1 諏訪ブロック 浜 邦夫 氏  
「行政のベンチャー支援」
  - ・テーマ2 伊那ブロック 池上正秋 氏  
「意匠登録とその実践」
  - ・テーマ3 中信ブロック 小野武志 氏  
「最近の特許事情とインターネット活用」

#### 平成12年 特許管理士会長野県支部総会

- 4月23日(日) 13時～  
(岡谷市 長野県女性総合センター)
- ・記念講演 有)三友代表 倉原 健二 氏  
(異業種交流での新製品開発)
- ・研修 中信ブロック長 小野 武志 氏  
(会員のためのリフレッシュ情報)
- ・諏訪ブロック長が浜氏から小林孝広氏に交代。

- ・本部負担金の変更  
 会員数 上田は60名(108,000円)  
 松本は60名(108,000円)  
 長野は50名(90,000円)  
 伊那は20名(36,000円)
- ・役員の確認  
 (会長)木藤己波夫 (副会長 会計)小池啓之  
 (副会長)下田親一 吉江哲男 小田切昭彦  
 (理事)新田詔三 降旗康雄 小林善彦 小野武志  
 藤森吉一郎 菅野薫 富田棟雄 森山幸一  
 田口利彦 梅原敏靖 薄木さと子  
 (監事)末広繁和
- ・平成12年度収支  
 (収入) 541,574円 前年度繰越金 198,568円  
 (実収入)343,006円  
 (支出) 541,574円 次年度繰越金 248,122円  
 (実支出)293,452円
- ・9月2日～3日 秋の懇親会 (企画は中信支部)  
 会場 朝日村みどりの体験館  
 マレットゴルフ、優良アイデア紹介、懇親会を実施。

### 平成13年 長野県発明研究会総会 (2001年)

- 4月8日(日) 10時～ (上田市文化センター)
- ・前日「ささや」にて懇親会を実施。
- ・事務局手当を半額の10,000円とする。
- ・学会への表彰候補者は原則年に1名とする。
- ・来年の「創立40周年記念事業」は東信支部が企画する。
- ・本部負担金の算出方法変更  
 $\text{登録会員数} \times (130 \text{円} \times 12 \text{ヶ月分})$   
 会員数 上田は60名(93,600円)  
 松本は60名(93,600円)  
 長野は50名(78,000円)  
 伊那は20名(31,200円)〃
- ・役員の確認  
 (会長)木藤己波夫 (副会長 会計)小池啓之  
 (副会長)下田親一 吉江哲男 中村幹男  
 (理事)新田詔三 降旗康雄 小林善彦 小野武志  
 藤森吉一郎 菅野薫 富田棟雄 森山幸一  
 池上正秋 田口利彦 今井善文  
 (監事)末広繁和
- ・平成13年度収支  
 (収入) 548,071円 前年度繰越金 248,122円  
 (実収入)299,949円  
 (支出) 548,071円 次年度繰越金 242,495円  
 (実支出)305,576円
- 9月1日～2日 秋の懇親会 (企画は伊那支部)
- ・会場 箕輪町の羽広荘  
 マレットゴルフ、親善アイデアコンテスト、  
 懇親会を実施。

### 平成14年 長野県発明研究会総会 (2002年)

- 4月14日(日) 10時～ (上田市文化センター)
- ・前日「ささや」にて懇親会を実施。
- ・木藤会長の死去(3/9満95歳)に伴い、小池啓之氏が会長を兼務する。
- ・本部役員の死亡時は5,000円程度の弔電を送る。
- ・各種会議費や総会時の弁当代を廃止する。
- ・事務局手当を半額の5,000円とする。

- ・平成12年度収支 (会員数 45名)  
 (収入) 358,507円 前年度繰越金 268,507円  
 (実収入) 90,000円  
 (実支出) 109,650円 次年度繰越金 248,857円
- 10月22日 秋の懇親会と講演会  
 (坂城町テクノセンター)
- ・テーマ 東信ブロック 小池啓之氏  
 「地味な商品 巻線の開発と特許」

### 平成13年 長野県特許研究会総会

- 4月22日(日) 13時～  
 (岡谷市 長野県女性総合センター)
- ・記念講演 アビックヤマガ(株)特許法務グループ  
 中山 英雄氏 (ビジネスモデル特許、特許検索)
- ・研修 中信ブロック長 小野 武志氏  
 (会員のためのリフレッシュ情報)
- ・会の名称を変更する。  
 特許管理士会長野県支部 → 長野県特許管理士会  
 (理由)著作権協会の問題により、東京の特許管理士会より脱退する。
- ・平成13年度収支 (会員数 34名)  
 (収入) 328,012円 前年度繰越金 248,857円  
 (実収入) 79,155円  
 (実支出) 75,378円 次年度繰越金 252,636円
- 9月29日 秋の懇親会と研修会(黒姫高原 ホテル若月)
- ・研修 発明関連のビデオ鑑賞  
 「技術を育む特許情報」「アイデア泥棒をやっつけちゃえ」  
 「誰でも簡単パソコン出願」「特許を生かす企業経営」  
 ・各ブロックでの製品開発事例、活動事例の発表
- ・この年に松本の藤森さんが事故に遭った。

### 平成14年 長野県特許研究会総会

- 4月28日(日) 13時～ (松本勤労者福祉センター)
- ・記念講演 ファンケル(株)取締役部長 木村 保夫氏  
 (発芽玄米を売った男)
- ・研修 中信ブロック長 小野 武志氏  
 (会員のためのリフレッシュ情報)
- ・平成14年度収支 (会員数 39名)  
 (収入) 346,657円 前年度繰越金 252,636円

- 学会の表彰推薦者として「太田丈男」氏を推薦する。
- 本部負担金の算出方法変更  
登録会員数×(120円×12ヶ月分)  
会員数 上田は50名(72,000円)  
松本は50名(72,000円)  
長野は50名(72,000円)  
伊那は20名(28,800円)

- 役員の確認  
(会長兼副会長 会計)小池啓之  
(副会長)下田親一 吉江哲男 中村幹男  
(理事)新田詔三 和田武二 小林善彦 小野武志  
菅野薫 渡辺家光 森山幸一 笠井義光  
池上正秋 田口利彦 今井善文

- 平成14年度収支  
(収入)518,997円 前年度繰越金 242,495円  
(実収入)276,502円  
(支出)518,997円 次年度繰越金 219,687円  
(実支出)299,310円

9月28日～29日 **創立40周年記念事業**  
(企画は東信支部(会場 西軽井沢 民宿お山の大将)  
マレットゴルフ、親善アイデアコンテスト、  
懇親会を実施。

#### 平成15年 長野県発明研究会総会(2003年)

- 5月11日(土)14時～(戸隠高原 戸隠ロッジ)
- 組織の統合について  
「長野県特許研究会」と「長野県発明研究会」の組織を統合し、「長野県発明研究会」の名称に一本化する。
- 「長野県発明研究会」を5支部制とする。
  - 名称は上田、長野、松本、伊那、諏訪の5支部。
  - 支部設立会員数は10名以上とする。
- 総会時の交通費補助を一律3,000円とする。
- 役員の確認  
(会長 会計)小池啓之(顧問)宮田長治  
(副会長)菅野薫 吉江哲男 堺沢博明 浜邦夫  
(事務局)小野武志(監事)小林善彦  
(理事)末広繁和 新田詔三 和田武二 小林善彦  
下田親一 渡辺家光 森山幸一 笠井義光  
中村幹男 降旗昭生 千田邦郎 小池至  
武居孝行
- 本部負担金の算出方法  
登録会員数×(120円×12ヶ月分)  
会員数 上田、松本、長野の各支部は  
50名(72,000円)。  
伊那は20名(28,800円)  
諏訪は10名(14,400円)
- 「発明通信」から「発明学会長野県支部」の文字を削除。  
発明学会とは協力関係であり、相互に独立して自主  
運営である。
- 8月30日 秋の懇親会(松本市 信州健康ランド)
  - アイデア発表、懇親会、マレットゴルフ(翌日)を実施。
  - アイデア発表には9事例が発表される。
- 12月 発明学会へ表彰候補者として嶺村智恵子氏  
(松本)を推薦。
- 平成15年度収支  
(収入)819,353円 前年度繰越金 219,687円  
(実収入)599,666円  
(実支出)385,952円 次年度繰越金 433,401円

(実収入)94,021円  
(実支出)71,665円 次年度繰越金 274,992円  
11月24日 秋の懇親会と研修会(伊那公民館 竜門)  
• 記念講演(株織建社長 織井 常和氏  
「発想について」

平成14年3月9日 長野県発明研究会会長の木藤己波  
夫氏が永眠。満95歳。

#### 平成15年 長野県特許研究会総会

- 5月11日(土)13時～(戸隠高原 戸隠ロッジ)
- 組織の統合について  
「長野県特許研究会」と「長野県発明研究会」の組織を統合し、「長野県発明研究会」の名称に一本化する。  
(理由)特許管理士会(東京本部)との直接的な関係が  
なくなったことと、発明研究会との役員構成が  
同じで運営の負担が大きい。  
(会員の移籍)会員は原則として発明研究会の各支部  
に移籍する。  
(会計処理)50万円を発明研究会の特別会計として  
今後の記念事業等に使用し、残高は発明研究会  
の本会計に組み入れる。
- 諏訪ブロックは長野県発明研究会の「諏訪支部」として  
新規に発足し、「諏訪日曜発明学校」を運営する。
- 平成15年度より新しい「長野県発明研究会」として  
活動する。

#### 平成16年 長野県発明研究会総会(2004年)

- 5月8日(土)14時～(大芝高原 大芝荘)
- 役員の任期は2年。(4/1～3/31)
- 役員の改選  
副支部長に新田詔三氏が追加。  
理事の和田氏に代わり清水計芳氏が就任。
- 9月25日 秋の懇親会(富士見高原 ホテル八峯園)
- アイデア発表、懇親会、マレットゴルフ(翌日)を実施。  
参加者25名
- 平成16年度収支  
(収入)701,118円 前年度繰越金 433,401円  
(実収入)267,717円  
(実支出)240,425円 次年度繰越金 184,406円  
(特別会計移管金)276,287円

**平成17年 長野県発明研究会総会 (第43回)**  
**(2005年)**

4月23日(土) 13時～ (御代田町 お山の大将)  
・「秋の懇親会」は廃止し「総会並びに懇親会」とする。  
・各支部の会員数見直しによる収入減に伴い役員交通費を廃止する。  
・会員数  
上田、松本、長野の各支部は35名(50,400円)。  
伊那は20名(28,800円)、諏訪は15名(21,600円)  
・本部表彰候補者の交通費補助も廃止とする。  
・総会開催支部には費用として20,000円を支給する。  
・総会時の「アイデア発表」に対して記念品を渡す。  
予算10,000円。  
・「発明通信」は継続してはがきの大きさを印刷発行する。  
・平成17年度収支  
(収入)386,018円 前年度繰越金184,418円  
(実収入)201,600円  
(実支出)194,760円 次年度繰越金191,258円  
・「発明ライフ」の広告は5支部の代表として掲載する。  
・事務局と会計に手当をそれぞれ5,000円とする。  
・役員 の確認  
(顧問)小池啓之 (会長 事務局)小野武志  
(副会長)新田詔三 吉江哲男 菅野薫 御子柴孝  
津澤悟  
(会計)横山憲司 (監事)山岸博  
(理事)末広繁和 清水計芳 森山幸一 笠井義光  
伊藤良孝 名和文雄 近藤理 浜邦夫 小池至  
11月11日 会長の発明学会訪問(会長交代の挨拶)。  
1月～2月 会長が各日曜発明学校を訪問。

**平成18年 長野県発明研究会総会 (第44回)**  
**(2006年)**

4月22日(土) 13時～ (上山田温泉 ホテル雄山)  
・役員会、総会、懇親会、アイデア発表、  
支部活動状況報告。(参加者22名)  
・アイデア発表には11事例が発表される。  
・平成18年度収支  
(収入)392,868円 前年度繰越金191,258円  
(実収入)201,610円  
(実支出)199,790円 次年度繰越金193,078円

**平成19年 長野県発明研究会総会 (第45回)**  
**(2007年)**

4月21日(土) 13時～ (松本市 サンピア松本)  
・役員会、総会、懇親会、アイデア発表、  
支部活動状況報告。(参加者22名)  
・アイデア発表には15事例が発表される。  
・役員の確認  
(顧問)小池啓之 (会長 事務局)小野武志  
(副会長)新田詔三 吉江哲男 菅野薫 千田邦郎  
津澤悟  
(会計)横山憲司 (監事)山岸博  
(理事)末広繁和 清水計芳 森山幸一 伊藤良孝 酒井  
聖文 大林徹也 吉田又大 浜邦夫 小池至  
・県への負担金軽減の要望あり。  
・平成19年度収支  
(収入)394,813円 前年度繰越金193,078円  
(実収入)201,735円  
(実支出)194,790円 次年度繰越金200,023円

**平成20年 長野県発明研究会総会 (第46回)**  
**(2008年)**

4月19日(土) 15時～ (辰野町 かやぶきの館)  
・役員会、総会、懇親会、アイデア発表、支部活動状況  
報告。  
(参加者22名)  
・アイデア発表には12事例が発表される。  
・県負担金の計算方法を(1,400円×会員数)に変更。  
・会員数 上田25名(35,000円)、  
松本、長野の各支部は35名(49,000円)。  
伊那は20名(28,000円)  
諏訪は15名(21,000円)  
・平成20年度収支  
(収入)382,290円 前年度繰越金200,023円  
(実収入)182,267円  
(実支出)193,800円 次年度繰越金193,510円

**平成21年 長野県発明研究会総会 (第47回)**  
**(2009年)**

4月25日(土) 15時～ (諏訪市 湖山荘)  
・役員会、総会、懇親会、アイデア発表、  
支部活動状況報告。(参加者19名)  
・アイデア発表には14事例が発表される。  
・県負担金の計算方法を各支部毎の固定額に変更。  
上田、松本、長野の各支部は(42,000円)。  
伊那支部は(37,000円)。諏訪支部は(30,000円)。  
・負担金は2年ごとに見直し、将来的には同額とする。  
・役員の確認  
(顧問)小池啓之 (会長 事務局)小野武志  
(副会長)新田詔三 吉江哲男 菅野薫 近藤理 津澤悟  
(会計)横山憲司 (監事)山岸博  
(理事)末広繁和 清水計芳 荻原静夫 渡辺家光  
森山幸一 伊藤良孝 酒井聖文 唐澤幸治  
田中武史 宮阪清人 石川聖子  
・平成21年度収支  
(収入)386,651円 前年度繰越金193,510円  
(実収入)193,141円  
(実支出)196,880円 次年度繰越金189,771円

**平成22年 長野県発明研究会総会 (第48回)**  
**(2010年)**

4月24日(土) 13時～  
(東御市 アートヴィレッジ明神館)  
・役員会、総会、懇親会、アイデア発表、  
支部活動状況報告。マレットゴルフ。(参加者20名)  
・アイデア発表には13事例が発表される。  
・会員の専門分野一覧表の作成を要望→原稿を事務局に  
て編集する。  
・「創立50周年記念行事」についてそろそろ準備を行な  
う。→来年の総会までに意見を集約し、総会で方向付  
けをおこなう。  
・役員の変更  
菅野氏の死去に伴い(副会長 松本)山岸博氏が就任。  
理事に竹花伍男氏(上田)を追加。  
・平成22年度収支  
(収入)382,830円 前年度繰越金189,771円  
(実収入)193,059円  
(実支出)193,880円 次年度繰越金188,950円

**平成23年 長野県発明研究会総会 (第49回)**  
**(2011年)**

- 4月23日(土) 13時～ (長野市 ホテル信濃路)
- ・役員会、総会、懇親会、アイデア発表、支部活動状況報告。(参加者20名)
  - ・アイデア発表には9事例が発表される。
  - ・県負担金の金額を各支部一律に変更。  
上田、松本、長野、伊那、諏訪の各支部共、一律(30,000円)とする。
  - ・「発明通信」のはがきでの発行をやめ、A4程度の用紙にまとめてデータでの配布に変更する。  
(印刷費用の削減)
  - ・「創立50周年記念実行委員会」を立ち上げる。
  - ・役員の確認  
(顧問)小池啓之 (会長 事務局)小野武志  
(副会長)竹花伍男 吉江哲男 山岸博 近藤理 津澤悟  
(会計)横山憲司 (監事)山岸博  
(理事)末広繁和 清水計芳 荻原静夫 渡辺家光  
森山幸一 伊藤良孝 笠井義光 田中健三  
有賀るみ 宮阪清人 石川聖子
- 7月31日 第1回「50周年記念事業実行委員会」  
12月4日 第2回「50周年記念事業実行委員会」  
2月25日 第3回「50周年記念事業実行委員会」
- ・平成23年度収支  
(収入) 338,968円 前年度繰越金 188,950円  
(実収入) 150,018円  
(実支出) 37,720円 次年度繰越金 301,248円  
・総会費等は50周年記念事業にて運用する。

**平成24年 長野県発明研究会総会 (第50回)**  
**(2012年)**

- 4月22日(日) 10時～ (松本市 なんなん広場)
- ・役員会、総会のみ実施。・県負担金の金額を変更。  
全支部一律(15,000円)とする。
  - ・役員の確認  
(顧問)小池啓之 (会長 事務局)小野武志  
(副会長)竹花伍男 笠井義光 山岸博 近藤理 津澤悟  
(会計)長谷川航一 (監事)山岸博  
(理事)末広繁和 清水計芳 荻原静夫 渡辺家光  
森山幸一 伊藤良孝 酒井聖文 田中健三  
有賀るみ 宮阪清人
- 11月3日～11月4日「創立50周年記念行事」を開催。  
(会場 松本市 ホテルブエナビスタ 出席者31名)
- ・記念式典 会長挨拶、功労者表彰、新会章者表彰、来賓祝辞。
  - ・功労者21名に「感謝状」「発明賞」を授与。
  - ・長野県発明研究会の新会章(シンボルマーク)入選者表彰  
特選 荻原静夫 様  
入選 清水計芳 様 入選 山岸博 様
  - ・記念講演会  
社団法人発明学会会長 平井 工 氏  
「商品化発明の発想法」～個人発明で活躍しよう～  
諏訪東京理科大学学長 河村 洋 氏  
「宇宙へ飛び出す」
  - ・発明品展示会 約30点の発明品を展示。
  - ・記念アイデア発表会には16事例が発表される。
  - ・平成24年度収支  
(収入) 380,284円 前年度繰越金 301,248円  
(実収入) 79,036円  
(実支出) 107,560円 次年度繰越金 272,724円

**平成25年 長野県発明研究会総会 (第51回)**  
**(2013年)**

- 4月20日(土) 13時～  
(辰野町 たつのパークホテル)
- ・役員会、総会、懇親会、アイデア発表、支部活動状況報告。(参加者16名)
  - ・アイデア発表には12事例が発表される。
  - ・来年は三役等の改選を実施したい。  
改選方法についても再考したい。
  - ・総会の開催方法も再考したい。
  - ・役員の確認  
(顧問)小池啓之 (会長 事務局)小野武志  
(副会長)竹花伍男 笠井義光 山岸博 近藤理 津澤悟  
(会計)澤田光子 (監事)山岸博  
(理事)末広繁和 清水計芳 荻原静夫 渡辺家光  
森山幸一 伊藤良孝 酒井聖文 宮阪清人
- ・平成25年度収支  
(収入) 347,724円 前年度繰越金 272,724円  
(実収入) 75,063円  
(実支出) 60,120円 次年度繰越金 287,667円

**平成26年 長野県発明研究会総会 (第52回)**  
**(2014年)**

- 4月26日(土) 15時～ (諏訪市 湖山荘)
- ・役員会、総会、懇親会、アイデア発表、支部活動状況報告。(参加者25名)
  - ・アイデア発表には13事例が発表される。
  - ・役員の改選について、会長・事務局・会計はもう一年、現在の体制で行なう。
  - ・来年度より二年任期で会長・会計は各支部の持ち回りとする。(来年度より長野→伊那→諏訪→上田→松本の各支部順とする。)
  - ・事務局の選任方法は今後の検討課題とする。
  - ・役員の確認  
(会長 事務局)小野武志  
(副会長)荻原静夫 笠井義光 山岸博 近藤理  
宮阪清人 (会計)澤田光子 (監事)山岸博  
(理事)末広繁和 清水計芳 諸沢正治 渡辺家光  
森山幸一 伊藤良孝
- ・平成26年度収支  
(収入) 362,740円 前年度繰越金 287,667円  
(実収入)75,073円  
(実支出) 76,330円 次年度繰越金 286,410円

**平成27年 長野県発明研究会総会 (第53回)**  
**(2015年)**

- 4月25日(土) 15時～ (東御市 休養林とうぶ)
- ・役員会、総会、懇親会、アイデア発表、支部活動状況報告。(参加者33名)
  - ・アイデア発表には15事例が発表される。
  - ・役員改選  
(会長 事務局)笠井義光 (発明通信)小野武志  
(副会長)荻原静夫 伊藤良孝 山岸博 近藤理  
宮阪清人 (会計)小林正 (監事)森山幸一  
(本部役員)末広繁和 清水計芳 諸沢正治  
竹花伍男 渡辺家光 澤田光子
- ・平成27年度収支  
(収入) 円 前年度繰越金 円  
(実収入) 円  
(実支出) 円 次年度繰越金 円